

限られた人手を、 限らない挑戦へ。

日本企業の99.7%は中堅中小企業。
この国の可能性の多くは、彼らのなかにある。

けれど、変化の波が押しよせる、やっかいな時代。
未来より今日に追われる。
はがゆい場面が増えていないだろうか。

解決策は、人を増やすことだけじゃない。

AIの力で、少人数でも大きな成果を出せること。
人の力を、未来を決める仕事へ向けられること。

だからSAPは、AIが意思決定を支え、つぎの挑戦を後押しする。

一社一社の挑戦がこの国の可能性だと信じているから。

SAPとなら、 どんな変化も のぞむところだ。

◆ 中堅中小企業こそ、SAPのAIクラウドERP。

8カ月で導入し、大幅な業務効率化を実現 SAP×AIでビジネス成長を加速する リオ・ホールディングスの挑戦

不動産を中心とする「資産のOne Stopコンサルティング」を提供するリオ・ホールディングス。
2025年、同社はSAPのクラウド製品を中心とする基幹システムを導入し、
単体と連結の会計処理および決算処理の大幅な刷新を図った。

導入理由の一つに、AIの活用があった。

「人材確保が難しくなっている今、マンパワーに頼るのではなく、
AIも活用しながらデジタルで効率化を進めていくべきと考えました。
いずれ経営を次世代に渡すときのことも含めて、SAPで体制を整えることができました」(中川氏)

業務を標準プロセスに合わせることを徹底し、
8カ月という短期間で計画通りにSAPを導入。
新体制の効果は、2025年度の決算処理時に如実に現れた。

「SAP標準機能の活用により、
連結決算作業の9割以上を削減できました。
また、従来は会社ごとに個別入力していた仕訳についても、
SAPでは複数会社分の仕訳データを
一括で取り込めるため、
業務処理単位でグループ各社の作業を
一元化できるようになりました。
債権債務消込も大幅に簡素化することができ、
社内でも大きな効果がでています」(蟻川氏)

さらなる成長を見据えて――
SAPという強力なビジネス基盤を手にした
リオ・ホールディングスが、
新たな一歩を歩み始めた。



リオ・ホールディングス
取締役 公認会計士・税理士
蟻川 元氏

リオ・ホールディングス
代表取締役
中川 智博氏

詳細は日経ビジネス電子版に掲載

SAPジャパン株式会社 <https://www.sap.com/japan/>
電話：00531-49-0110（無料通話）／03-6737-4463（受付時間：平日9:00～18:00 日本語対応）
Webお問い合わせフォーム <https://www.sap.com/japan/registration/contact.html>



詳しくはSAP ジャパンまで
TEL 00531-49-0110（無料通話）
03-6737-4463
受付時間 平日9:00～18:00

※本画像の一部にAI技術を活用しています。

SAP Bring out
your best.